



<まちづくり月間レポート>

平成18年度まちづくり月間

～ 国土交通大臣表彰受賞者の紹介 ～

去る6月23日(金)第24回まちづくり月間中央行事が、都市センターホテルにて開催されました。

国土交通省では、住民の積極的な参加による豊かであるおいのあるまちづくりを推進するため、昭和58年度から毎年6月を「まちづくり月間」と定め、まちづくり功労者等に対する国土交通大臣表彰をはじめとする様々な啓発活動を実施してきております。

このたび、「平成18年度まちづくり月間」の中で、茨城県内のまちづくりに功績のあった次の2団体が「まちづくり功労者」として、国土交通大臣表彰を受けました。おめでとうございます。

(国土交通大臣表彰の趣旨)

魅力あるまちづくりの推進につとめ、特に著しい功績のあった個人又は団体(地方公共団体を含む)を「まちづくり功労者」等として、国土交通大臣が表彰するものです



【表彰団体の紹介】

桜川市(茨城県桜川市)

250棟以上の歴史的建造物のうち104棟を国の有形文化財に登録し、それらの歴史的景観を活用したまちづくりを進めるため、景観に配慮した来訪者用の公衆トイレの設置や、駐車場の整備を行った。また、地域住民が主体的にまちづくり活動を進めるために地元まちづくり団体による歴史的建造物の管理・運営に対する支援を行ったり、商業の活性化や地元起業を支援するために歴史的建造物を地元商店会が借り上げるための経費の支援を行い、にぎわいの創出を図った。



(上:まちづくり交付金事業により整備された公衆トイレ)

(左:桜川市「蔵の町・真壁のひなまつり」)



泉町1丁目南地区市街地再開発組合
(茨城県水戸市)

近年、吸引力が弱まりつつあった水戸市の中心市街地である泉町1丁目地区において、市街地再開発事業を実施し、既存商店街との回遊性を向上させることによって、中心市街地に一層の輝きとにぎわいを取り戻し、空洞化に一層の歯止めをかける広域商業拠点形成した。

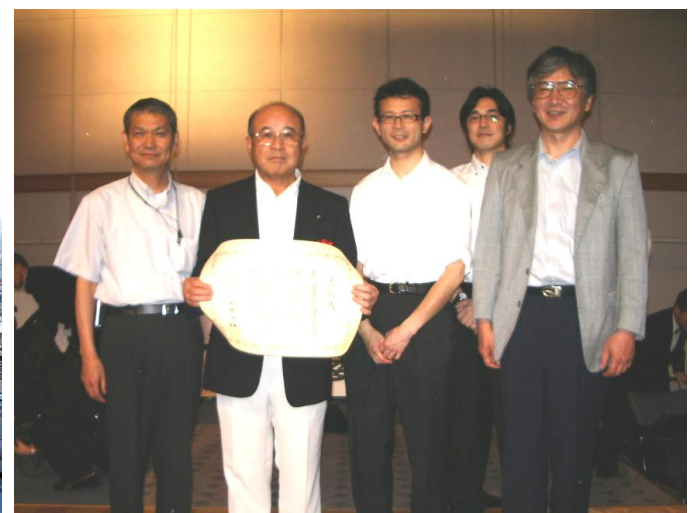
さらに、都市計画道路網を整備することによって交通の利便性を向上させ、安全で快適な歩行者空間を確保した。



(受賞者のみなさん)



(桜川市 口町建設部長)



(泉町1丁目南地区市街地再開発組合の皆さん)

(水戸市の中心市街地活性化対策の核となる大型商業施設と周辺道路網の状況)